



## 不動産相談のプロフェッショナル 地域で頼られるコンサルタントに

(有)リビングホーム 代表取締役 加藤 勉 氏

リビングホーム（緑区橋本）は「不動産相談のプロフェッショナル」として、30年にわたり地域に根差した営業を続けています。最近では相続対策などの相談業務に力を入れながら、自社物件の売買や不動産の管理、不動産売買の仲介、リフォームなどを幅広く展開。少子高齢化や不動産市況の変化といった環境の下で、知識と経験を磨きながら少数精鋭で競争力の強化を図っています。今回は第19期不動産業部会の部会長に就任した同社の加藤勉社長にインタビューしました。

### ■「不動産相談のプロフェッショナル」を掲げられていますね。

「当社は2025年5月に創業30周年を迎えました。店舗が駅前ではなく、少し離れた場所に立地し

ているため、いきなり『家を買いたいです』と言って訪ねて来られる方はまれです。その代わりに、地域に根差して長年営業を続けてきたことから、お客さまが所有する不動

産の活用や売却などについて、地域の方々から相談を受けることが多いです。そこで、お客様から相談を受けたときに適切な回答を導き出せるよう、自ら宅地建物取引士や宅建マイスター、相続対策専門士といった資格を取るなどして、自己研鑽（けんさん）に励んでいます。こうした相談業務が、不動産売買や物件管理といった業務につながっています」

### ■売り上げの柱はどの業務でしょうか。



1 店舗外観



2 資料を交えながら丁寧な接客をする様子  
数々の感謝状や表彰状、認定証



3 不動産業部会での活動（政策提言書手交式）



「メインは自社物件の売買です。これはいったん当社が土地などを取得し、お客様に販売するという形です。私どもは自社で宅地の分譲も行っています。また、不動産のオーナー様から管理を任されている物件も数多くあり、そこからの管理収入もあります。そのほか、不動産売買の仲介やリフォームなども手掛けています」

### ■今後、どのような会社を目指していきますか。

「近年は相続や田舎にある実家の処分といった相談も増えています。これからも地元の方々の不動産についてのお困りごとについて、『あそこに行けば何でも教えてもらえる』

と頼りにされる存在を目指したいですね。不動産は法規制も含めて市場環境が目まぐるしく変わるため、常に勉強が必要で、私どもの知識や能力、技術力を高めていく必要があります。当社は私を含め4人の小さな会社ですが、知識と経験を磨きながら少数精鋭で事業を継続していきたいと思います」

### ■不動産業部会の部会長に就任した抱負をお聞かせください。

「日本は人口減少が社会課題となっていますが、リニア中央新幹線の開業を控えるなど相模原には明るい材料があります。当部会としては、相模原の魅力を広く伝えていくことが重要だと考えています。前部会長

の下では、かつてないほど活動が盛り上がったと感じており、私もその活発さを引き継いでいきます。当部会は不動産関連3団体との交流を促進し、団体の枠を超えた連携と共創を進めていますが、さらに会議所の各部会とも共通のテーマで連携を進めていければ、と考えています。当部会の活動を通じて、部会員各社の本業にプラスになるような勉強や情報交換が行えるような場をつくってきたいです」

(有)リビングホーム

〒252-0143  
相模原市緑区橋本6-31-17  
TEL：042-770-6050  
<https://www.livinghome.co.jp/>